

## 環境おかやま大賞 鏡野町から2団体が受賞

令和5年度環境おかやま大賞を鏡野町から大野地区地域づくり協議会と富婦人会の2団体が受賞されました。

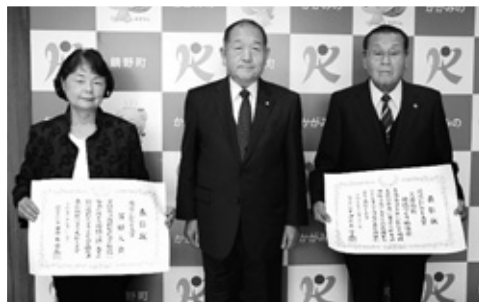
### ○環境おかやま大賞 環境保全推進部門

大野地区地域づくり協議会は、長年にわたり香々美川の一斉清掃を地域一丸となつて行い、環境美化及び環境保全活動への貢献が評価され、今回の受賞となりました。

### ○環境おかやま大賞 循環型社会形成推進部門

富婦人会は、長年にわたり地域のごみの減量化と再資源化に努め、積極的に資源ごみの回収を行い、コミュニティの活性化やごみの再資源化に成果を上げていることが評価され、今回の受賞となりました。

大野地区地域づくり協議会様、富婦人会様、おめでとうございます。今後も、益々のご活躍を祈念いたします。



## スポーツ推進委員の活動

12月3日(日)、スポーツ推進委員のニュースポーツ研修会とソフトバレーボールを楽しむ会が行われました。

小学校や老人会などへ指導するため、ボッチャとカローリングの研修を行いました。

コート設営から行い、実際に競技しながらルールの理解を深めました。

また、午後からは「ソフトバレーボールを楽しむ会」が文化スポーツセンターで行われ、親子などでチームを組んだミックスチームが対戦し、元気に楽しく競技していました。

鏡野町スポーツ推進委員会では、ニュースポーツなどのスポーツ指導を受け付けています。児童から高齢者まで、誰でもできるスポーツに興味がある方はお気軽に相談してください。



## 恩原高原スキー場開き

12月23日(土)、恩原高原スキー場で、スキー場開きが行われました。クリスタルパレス内で神事が行われ、安全を祈願しました。

また、神事の後に、令和5年8月の台風7号による豪雨災害の復興資金として、第2シーハイルクラブから寄附が贈られ、会長の小川様から山崎町長に手渡されました。

この日はまだ十分な積雪がなく、滑ることはできませんでしたが、およそ30人の一般の方が訪れ神事を見守り、また餅投げに参加していました。袋一杯に餅を詰め込んで、「やったー」と喜びの声をあげる子ども姿がありました。



## こどもまんなか応援サポーター宣言

12月21日(木)、子育て支援センターでこどもまんなか応援サポーター宣言が行われました。

これは、こどもたちの最善の利益を尊重する「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、こどもまんなか応援サポーターとして活動することを宣言したものです。こどもの家族だけでなく、地域ぐるみで、またそこに町も関わり、こどもを育てていく活動のきっかけとなることを目的としています。この宣言を機に、まず町の方針を、町内の子育てに係る保護者や各関係機関に周知していきます。

また、併せてこども基本条例が制定されました。詳しくは10ページをご覧ください。

未来の希望たるこどもたちが、よりのびのびと成長できるまちになることが期待されます。



## 交通安全機器贈呈式

1月11日(木)、鏡野町役場応接室にて、晴れの国おかやま農業協同組合から交通安全機器の贈呈式が行われました。

町より交通安全を推進するための物品提供の呼びかけをしており、それに対して晴れの国おかやま農協が申出をされました。

晴れの国おかやま農協常務理事の藤井定弘様により、提供内容のカーブミラー8基を含む物品358点の目録が読み上げられ、山崎町長に手渡されました。

